

毎朝、校門に立って交通安全指導と挨拶指導をしている。「〇〇ちゃん、おはようございます！朝ご飯食べてきた？」のように、必ず名前を呼んで、挨拶のほかに一言声を掛ける。

反応を聴く。顔色をみる。荷物の多さを見る。気になった子は、職員室に知らせ、教室の担任に伝える。調子の悪い子は多くの職員で注意して見守る。

給食のときも全クラスを見回る。全クラス、一定方向を向いて静かに食べている。教室を見回りながら、(仙台弁で言えば)「すっかける」。せっかく担任が静かにさせているのに、ちょっと騒がしくして悪いと思っている。でも給食の様子をみれば、食の細さ、食べる速さ、好き嫌いなどよく分かる。

今は、授業がどうのこうのよりも、体と心の健康こそが大切である。私が何か言ったときのクラスの反応で「クラス全体の健全度」が分かる。

最近気になるのは、この数か月で「肥満傾向が進んでいるなあ。視力が落ちているなあ。返事が『ハイ！』じゃなくて『ウン！』になっているなあ。」である。数か月、「巣ごもり」していた影響もあるのだと思う。

今朝、登校時に道路を渡った6年生のO・Aさんは、止まってくれた自動車のドライバーに一礼をして学校へ走り去った。

梅雨空の陰鬱な空気が、サッと明るく、すがすがしくなった。今日一日、とても爽やかな気分だった。